

JICA エッセイコンテストで 佳作・OB 会会長賞を受賞しました

2019年2月14日、本校にてJICA 国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト 2018の入賞者に対する表彰が行われました。表彰を受けたのは佳作の栗原さん（中学1年）、OB 会会長賞の福田さん（中学1年）です。表彰のために来学された JICA 横浜の石亀敬治さんには二人のエッセイに関していずれも内容が経験に基づいたものであり、具体的で説得力に富んでいるとのご講評をいただきました。

なお、多数の応募を行ったことに対して学校賞も受賞しています。栗原さんは「偏見や差別をなくすには」と題して、アイスクリームの色や形の好み人がによって異なるという比喻から、人びとの考え方や行動様式は多種多様であり、多様性を認めるところから偏見や差別を超えた理解が始まるという主張をしています。

また、福田さんは「『偽善』から抜け出すところから」という題で、駅に掲げられた貧困を救うというポスターを批判的に捉え、これには日本人の貧困層に関する偏見や差別が隠されており、真の理解なしでは救援活動は偽善行為になってしまうと訴えるものでした。

